

報時順
2021.11

林惱煩遊

報恩講

十一月十四日(日)

午前十一時三十分

この度の法要も二十五名定員、申し込み制といたします。
法話

衆僧総報恩読経

報恩講は年内最後の法要です

宗祖親鸞聖人のご命日をご縁としてほとけと成られた故人に今年一年を報告し、見護つて下さった事に、また尊い仏縁を下さっている事に感謝する法要です

未だコロナウイルスの感染終息は見えませんが、ご参詣お待ち申し上げます。

ご参詣申し込み

全日午前九時から午後五時まで

03-3996-2064

それ以外の時間は

080-5464-19136まで

突然ですが仏教の言葉って難しいと言うかさっぱり解らないと思っていまいませんか。確かにご法事でお勤めするお経も漢文を棒読みしているのでお聞きになってもチンプンカンピンだと思えます。順正寺ではお聞きいただいてもなるべく解りやすいように和訳等のお勤めをしています。それでもまだ解りにくいと思えます。

しかし、僧侶と一緒にお経の本を読みながらお勤めするとご存知の言葉も結構出てくる事に気づかれるのでは。実は普段使っている言葉に元は仏教用語が沢山あります。

「正義」「自然」「莊嚴」「知識」「覚悟」「三昧」「分別」「他力本願」「懺悔」

人口に膾炙するうちに本来とは違う使われ方をしていますが元はお経の言葉として日本に入ってきました。

例えば「分別」。「あの人は分別があつて大したもんだ」と言うように一般的には良い意味で使われます。しかし、この物事を分け隔てする心は、対立や差別を生み出すことになります。「分別」は「迷惑」（迷い、惑い悩むこと。これも仏教語）を生む心です。

仏教では「分別」を離れる事が大事で、対象となる人や物を言葉や概念（男、女。老人、若者。金持ち、貧乏。多い、少ない。きれい、きたない等）で分け隔てすることなくその本質を見極めそこから世界を観ていくことを「無分別智」「根本智」と言います。

言葉も人も時代によってその使われ方も在り方も変化していきます。そう考えると私たちがその時々で思いつき執心している「常識」も実はしょっちゅう変化しています。ですので正確には「非常識」となります。

本来、人が生きやすい社会を成り立たせる為に「常識」「マナー」や「ルール」が作られました。しかしそれらは時代と共に変化します。

「常識」も「マナー」も「ルール」も一度疑ってみるといいかもしれません。そして皆さんは「仏教徒」ですからその疑いは先ず自分自身にも向けなくてははいけません。他者に「常識」「マナー」「ルール」を問うとき自分はどうなんだ、これは本当に必要なことか？立ち止まって考えましょう。最初は面倒くさい事かもしれませんが、それによって自分自身を縛り付けている意味のない「常識」や「マナー」から解放されて自由に面白い生活が送れるのではないのでしょうか。

合掌 行 職

かわる かわる 目の前が
かわって それでおしまいさ

されど私の人生は
されど私の人生は

(作詞・作曲 斉藤哲夫「されど私の人生」より)

昨日、風呂に浸かりながら音楽を聞いていたら、久々に流れてきた歌です。

この歌は、よしだたくろう(デビュー当時、吉田拓郎になる前)がカバーしたバージョンのほうが有名で、わたしもずっと吉田拓郎のオリジナルだと勘違いをしていたのですが、実は斉藤哲夫がオリジナルということなのです。両方聴いてみると、それぞれいい。

と、どうでもいい情報から入りました。

世の中の流れはどんどん加速していますね。付いていくのがやつとだ、から、ついていけない、になり、最近ではもう勝手に先に行っちゃってください、と投げやり気味になりそうな感じですよ。

でも、過ぎ去って、忘れられていく事実の中に、大事なこともあるし、後から見落としていて、知らずにいて、興味を持つこともなくスルーしていて、こいつはとんでもないことになった、なんて後悔したり反省したりすることがしょっちゅう在ります。だから、全部が全部とはいかないまでも、なんとかできる範囲で付いていきたい、なんてあがいている毎日です。情報に振り回されたくないし、情報というものは時にはいい加減なものであり、得手勝手で

知らず識らずの内に自分に都合の良い情報しか見ようとし
ないのが人間だということも念頭に入れたつもりになって、
実は情報化社会の濁流に飲まれてる感じですよ。

でも、しっかりと見て、互いに対話していかないと、
流れはいよいよ濁っていきます。戦争が良いものであるか
のような時代、差別が致し方がないというような時代、そ
れが今の状態であるということもすっかり認識しておきた
いものです。

愛欲の広海に沈没し、名利の大山に迷惑す(親鸞)

自分の価値観に溺れ、社会の中で迷子になっているわ
たしは、いつの間にか何が私で、私が何を欲しているのか、
幸せや平和ってなんなのか、愛や友情ってなんなのか、な
んのために生きているのかがわからなくなり、それどころ
か、それを考えることさえも放棄するようになりそうです。
他人任せの人生を選んでしまえばいいそうです。

目まぐるしく変わる社会であり私です。あらがったと
しても如何ともし難いのが事実かもしれません。でも、こ
の人生の、わたしの人生の主役は私しかいないのです。

「されど私の人生」は他人任せにはしないです。
のです。

この稿を書いている時点では衆議院選挙が十月十九日
に公示され十月三十一日に投票が行われる予定だという
ことです。これ、チャンスかな、と思っっています、選挙の
度ですが。私の人生の主役は私であるということ、社会に
向けて主張するせつかくのワンチャンスだと。

副住職

* 物置が壊れて一年以上経ってしまった。三〇年ほど前に本堂の修繕と増築の際に大工さんが廃材で作ってくれた。去年の梅雨の時期に壁が腐って崩壊した。その為、一部屋が臨時物置になっている。すぐに新しくすればよいのだが予算の問題と安く上げるには自分で組み立てなくてはならず持ち前の無精性が出てできいなかった。一〇月二十三日は前住職の一三回忌の法事で部屋を開けねばならず急遽物置を注文した。が、しかし、時すでに遅し！配送は一三回忌の法事が終わってからなのさ。それでも帳尻合わせてみせよう。まあ、前もってやっておけば良かったことなので別に偉くはないと言ってもいいよ。

* 報恩講は年内最後の法要です。今年も一年有難うございます。何をやっているのかと自問する日々では有りますが、おかげさまで凌げそうです。還暦を過ぎてもこの体たらく、見かたを変えればまだまだ伸びしろが沢山ある。嬉しいね。

合掌 住職

住職からのお願い

今東京では火葬場が不足しています。皆さんご経験のとおり通夜葬儀の日程はお寺の都合より火葬場の都合が優先されてしまいます。また土曜、日曜に行われる一日葬が増え、その為「法事の時間のお約束を頂いていても変更をお願いすることが有ります。葬儀をお勤めすることはそのお家の方にとって一生の一大事です。そこは相身互い、どうか寛恕下さいますようお願い致します

定例行事 いずれもご自由にご参加下さい

聞法会 毎月2日夜7時から、「御文」のお話、座談会をやっています（1月、8月はお休み）2時間ほど

グリーンケアの集い「微妙音」 八月お休み
毎月5日午後2時より2時間ほど

白色白光の会（婦人会） 毎月第2木曜午後1時
お経（正信偈）の練習と法話と茶話会

仏像なぞり書き、塗り絵「仏像描くぞう」

毎月、第2月曜午後3時と月の最終日曜日午後3時から1時間
参加費三百円（初回のみ別途テキスト代千円）

照久山 順正寺 東京都練馬区石神井町三十七・四

お問い合わせ。午前9時から午後5時まで

03-3996-2064

それ以外の時間緊急の場合

080-5464-9136

令和四（2022）年度 年 回 表

一	周	忌	令 和	三 年
三	回	忌	令 和	二 年
七	回	忌	平 成	二 十 八 年
十 三	回	忌	平 成	二 十 二 年
十 七	回	忌	平 成	十 八 年
二 十 三	回	忌	平 成	十 二 年
二 十 七	回	忌	平 成	八 年
三 十 三	回	忌	平 成	二 年
三 十 七	回	忌	昭 和	六 十 一 年
五 十	回	忌	昭 和	四 十 八 年

* 今般、家族葬など葬儀の事情により、土曜日曜に葬儀を執行する事が多くなりました。ご法事の予約はなるべく重ならないようスケジュールを組んでおりますが、場合によって時間の変更をお願いする事もあります。誠に申し訳ない事ですが、こればかりは相みだがいということですので、ご了承くだされますようお願い申し上げます。

2022年度「定例行事」と「年間法要」のご案内

- * 聞法会…毎月2日 午後7時（1月、8月は休み）
 - * 婦人会「白色白光の会」…毎月第2木曜 午後1時（8月は休み）
 - * グリーフケアの会「微妙音（みみょうおん）」
毎月5日 午後2時（1月、3月、8月は休み）
 - * 仏像なぞり書き「仏像描くぞう」
毎月第2月曜日午後3時と毎月最終日曜日午後3時
参加費 300 円（初回に別途テキスト代 1,000 円）
-

- ・修正会（お初座） 1月 9日（日）
- ・春季彼岸会 結願法要 3月24日（木）
- ・永代経法要 5月15日（日）
- ・盂蘭盆法要 7月16日（土）
- ・秋季彼岸会 結願法要 9月26日（月）
- ・報恩講法要 11月13日（日）

照久山 順正寺 ホームページ <https://junshoji.net/>



照久山 順正寺 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/Junshouji/>

